

科目番号	科目名		英語名		
HE32002	生化学成分検査学		Clinical Biochemistry		
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
2年次	3単位	春学期 A, B 春学期 C	木曜日 月曜日	3, 4 3, 4	4B116
担当教員 (研究室・連絡先・オフィスアワー)					
正田 純一 (4A棟 860・5795) 山内 一由 (4B棟 408・3456) 吉田 文代 (4B棟 208・7995) 中川 嘉 (イノベーション棟 703・3345) 酒井 俊 (4A棟 314・3143) 蕨 栄治 (4A棟 872-2・3291)					
学習目標					
体液 (血液、尿など) 中の各種生化学成分に関する検査法の原理、方法及びそれらの生理的・臨床的意義を学ぶ。					
使用言語 (☑してください) : ☑日本語・☐英語・☐バイリンガル					
授業内容 (開講日、概要、担当教員等)					
(平成30年度) 4/12(木)3限 精度管理と検体の取り扱い (山内) 4/12(木)4限 臨床化学とは (正田) 4/19(木)3限 生化学成分に関する分析の原理と選択 (山内) 4/19(木)4限 分光光度分析法① (山内) 4/26(木)3限 分光光度分析法② (山内) 4/26(木)4限 免疫化学的法 (山内) 5/10(木)3限 POCTと自動分析・システム検査 (山内) 5/10(木)4限 血清タンパク分画 (正田) 5/17(木)3限 電気化学法と炎光・原子吸光法 (吉田) 5/17(木)4限 電気泳動法 (吉田) 5/24(木)3限 非タンパク性窒素 (蕨) 5/24(木)4限 非タンパク性窒素 (蕨) 5/31(木)3限 クロマトグラフィとその他の基礎技術 (吉田) 5/31(木)4限 脂質とリポタンパク (中川) 6/7(木)3限 生活習慣病と臨床化学 (中川) 6/7(木)4限 糖質 (中川) 6/14(木)3限 ホルモンと内分泌機能① (中川) 6/14(木)4限 ホルモンと内分泌機能② (中川) 6/21(木)3限 酵素① (蕨) 6/21(木)4限 酵素② (蕨) 7/9(月)3限 動的機能検査法 (正田) 7/9(月)4限 炎症とエイコサノイド類 (正田) 7/17(火)3限 肝機能 (正田) 7/17(火)4限 心・循環器機能 (酒井) 7/23(月)3限 水、無機質、腎機能と酸-塩基平衡機能 (正田) 7/23(月)4限 水、無機質、腎機能と酸-塩基平衡機能 (正田) 7/30(月)3限 臨床化学的手法を用いた研究方法 (山内) 7/30(月)4限 パニック値・臨床化学と診療支援 (山内) 8/6(月)3限 生化学的マーカー (腫瘍、骨代謝、栄養、炎症など) (正田) 8/6(月)4限 生化学的マーカー (腫瘍、骨代謝、栄養、炎症など) (正田)					
単位取得要件	出席状況 (70%以上の出席) および期末試験の成績 (60%以上の得点) を必須とする				
使用教科書・教材	臨床検査学講座/臨床化学検査学 (医歯薬出版)、配布及びMOODLE上の資料				
成績評価	出席状況と期末試験				
備考: 生化学成分検査学 (臨床化学) は日常検査の中核をなす学問および領域である。化学に根ざした検査学をしっかりと学んで欲しい。また、MOODLE (e-Learning) 上の資料等を活用して、予習・復習に心がけて欲しい。					